

私が住む地域の気候変動の影響は？

～地域の気候変動の実態と影響に関する研究～

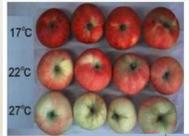


長野県環境保全研究所 自然環境部

自分の住んでいる地域は暑いのか、それとも雨が多いのか、知っていますか？
気候変動に弱い地域がどこにあるのか調べていきます。

なぜ研究が必要なの？

<現状と課題> 猛暑、豪雨、豪雪、暖冬など、近年、気候変動が県内各地で現れ、その影響も農業、健康、防災、生態系などさまざまな分野に及んでいます。こうした気候変動の影響に対して適応していくためにはまずどこが気候変動に脆弱な地域かを調べる必要があります。

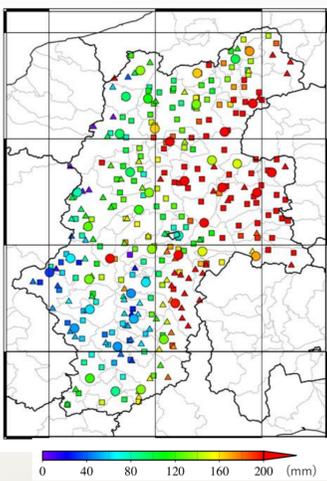


<目的> 本研究では、県内の気候変動の実態や影響の地域特性を明らかにし、社会や経済などの地理的データと重ねることで気候変動に脆弱な地域を抽出します。気候変動適応に役立つ基礎的な情報を作成、提供していきます。

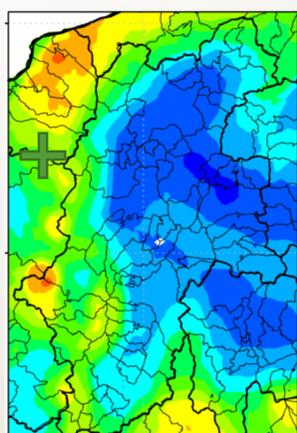
どうやって研究するの？

たとえば、大雨が将来増えると、土砂災害のリスクが増加します。その場合、どこが脆弱で、そこで何をしたら良いのか考えてみましょう。

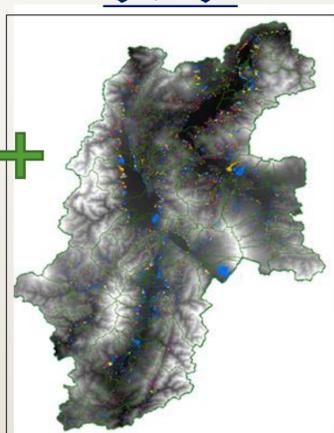
大雨の分布



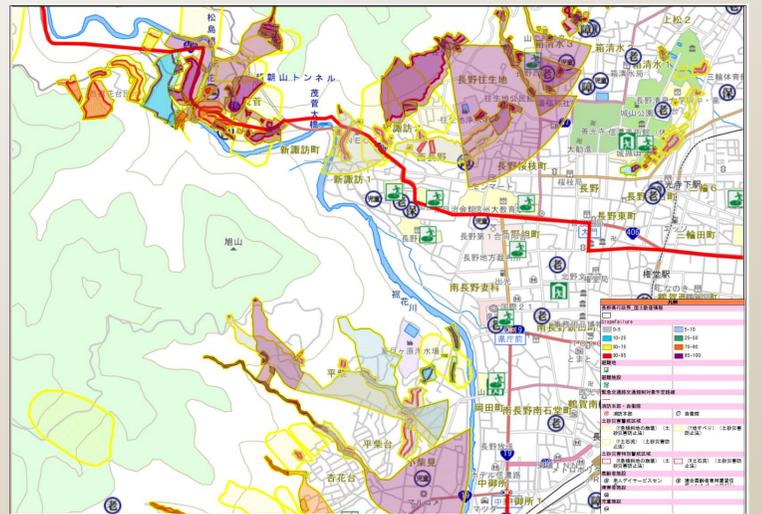
雨の将来予測



土砂災害 リスク



土砂災害に脆弱な地域マップ



大雨の降りやすい地域、雨の将来予測、土砂災害リスクのマップから、土砂災害に脆弱なマップができます。そのマップから特に脆弱な地域を抽出し、そこに人口密度や学校の位置、避難所などを重ねることで、将来、土砂災害が起きた時にどのような適応策（たとえば避難行動や避難経路の選定など）をとることができるかが検討できるようになります。

情報発信

① ホームページ



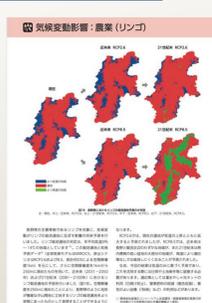
信州気候変動適応センター

<https://lccac-shinshu.org/>

② パンフレット



将来の気候変動予測と影響



③ NL



NL「みどりのこえ」に
適応センター通信のページ

④ 講座等



サイエンスカフェ



市民向け講座